

第二回公開シンポジウム

河川からみる 環境と技術者との関わり

日時 / 2007年12月8日(土) 13時30分～16時30分 参加費 / 無料

会場 / 大阪工業大学 OITホール《旧学園創立60周年記念講堂》(大阪市旭区中宮5-16-29)

参加は、Faxかe-mailにて申込ください(裏面フォームをご利用ください)
シンポジウムのご案内、申込書は左記ウェブサイトでもご覧いただけます。

主催 大阪工業大学 工学部淀川環境教育センター
後援 国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所 大阪府教育委員会 大阪市教育委員会 大阪旭区役所 奈良県川上村 大阪市旭区保健福祉センター
<http://www.oit.ac.jp/yodogawa/symp2.pdf> (申請中)

文部科学省 現代的教育ニーズ取組支援プログラム
淀川学
 環境共生を実現する技術者育成

人の手は、生物相を変え、自然景観もかえてしまう。
 現代を生きるわたしたち人間には、
 河川をはじめとするさまざまな環境に配慮しながら、
 未来を創っていく技術と知恵がもたらわれています。
 本年度のシンポジウムは、淀川に限らず日本の大規模河川では、
 河川と人々の生活との関わりがみえにくくなっている現状を踏まえ、
 四国三郎とよばれる大河吉野川をフィールドに環境共生教育を展開しておられる
 徳島大学の取組をご紹介します。
 また、より直截的に技術者として淀川と関わっておられる
 国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所に防災や環境面等から、
 技術者としての河川との関わり的重要性についてご紹介いただき、
 その上で、本学の取組経過をご披露し、技術者と環境との関わりについての
 視点を再度確認していきたいと考えております。

第二回公開シンポジウム
河川からみる環境と技術者との関わり

プログラム

- 13:30 開会挨拶 井上 正崇 (大阪工業大学長)
- 13:35 セッション1: 講演
 「豊饒な吉野川を持続可能とする環境教育について
 - 吉野川の現状と抱える問題について -」
 和田 眞 徳島大学現代GP環境教育実施委員会委員長
 (徳島大学総合科学部長)
- 14:20 セッション2: 講演
 「淀川に求められる技術者像」
 吉田 延雄 国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務局長
- 15:10 パネルディスカッション
 「各分野における環境共生と技術者の役割」
 パネリスト(敬称略)
 宮岸 幸正 (センター事業推進チーム・教授)
 原嶋 勝美 (センター事業推進チーム・教授)
 中島 健一 (センター事業推進チーム・准教授)
 コーディネーター
 井上 晋 (センター員・教授)
- 16:20 閉会挨拶 川田 裕 (センター長・教授・工学部長)

参加申込書

申込締切日: 12 / 3 (月)

お名前(ふりがな)

年代

所属

ご職業

ご住所

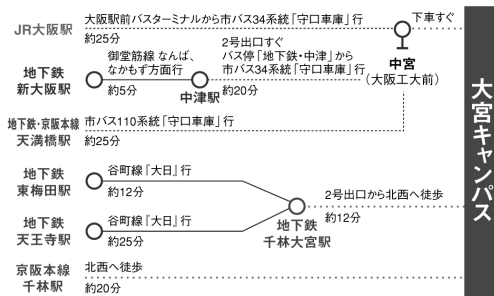
返信用e-mailアドレス

FAX番号

参加ご希望の方は、申込書フォームにご記入の上、下記センターのe-mailアドレス宛て
 あるいはFAXにてお送りください。受信確認の返信を送らせていただきます。

* 職業、年代は、講師のお話の内容を確認するために参考としますので、できればお書きください。
 * いただいた個人情報は、本シンポジウムに関するご連絡以外には利用いたしません。

申込・問合せ先 大阪工業大学工学部淀川環境教育センター事務局(教務部教務課内)
 大阪市旭区大宮5丁目16-1 TEL:06-6954-4083
 FAX:06-6954-4049 e-mail:kyoumuka@ofc.oit.ac.jp



OITホール

